

平成30年度における防犯の取組
～第2次犯罪のない安全で安心なまちづくり等基本計画の取組状況～

平成31年3月8日
市民文化局地域振興部区政課

○基本方針1：自らの安全を確保するため、市民一人一人の防犯に対する関心を高める


(1) 出前講座（防犯講話）

第2次基本計画における達成目標：年間実施回数60回（平成31年度目標値）

実績：平成30年度＝49回 受講者3,082人（H31.3.1現在）

平成29年度＝71回 受講者4,666人

平成28年度＝73回 受講者3,426人

主な内容	
<p>特に希望の多かったテーマ 子どものための防犯教室(29回) 振込詐欺の被害を防ぐために(16回)</p> <p>※パワーポイントを使用した講話の他、間合いの取り方に関する実技（子どものための防犯教室）や具体的な手口の紹介（振込詐欺を防ぐために）を実施。</p>	

(2) 啓発

① 女性の犯罪被害防止	
<p>概要：市・区、道、道警本部、各警察署、地域の防犯団体と合同で実施</p> <p>日時：平成30年5月～6月</p> <p>場所：地下鉄駅入口付近・構内等（全区で実施）</p>	
② 特殊詐欺被害防止	
<p>概要：市・区、道、道警本部、各警察署、消費生活センターと合同で実施</p> <p>日時：平成30年8月</p> <p>場所：札幌駅構内</p>	

③安全安心パネル展

概要：防犯をテーマとしたパネルや書画による啓発を実施
 日時：平成30年10月～11月
 場所：区民センター、地下歩行空間



④「犯罪被害者週間」街頭啓発

概要：市・北海道家庭生活総合カウンセリングセンター、北海道、道警本部等と合同で実施
 日時：平成30年11月22日
 場所：JR札幌駅西改札口コンコース



(3) 広報

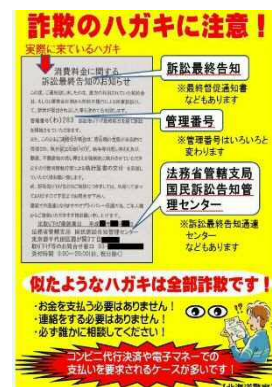
①広報さっぽろを通した周知

広報さっぽろ3月号で6ページにわたって掲載。振り込め詐欺や侵入窃盗、サイバー犯罪についてそれぞれ手口を紹介し、被害防止のポイントについて簡潔に説明。



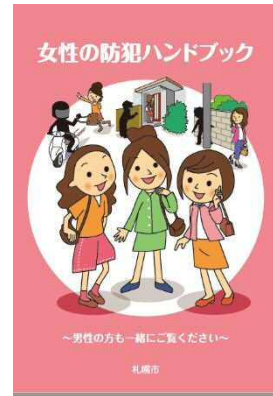
②民生委員・地域包括支援センター等職員を通した地域への周知

各区の民生委員に協力を仰ぎ、高齢者宅訪問時に啓発していただいた。
 また、地域で自立した生活を続けられるよう、介護予防支援のための取組を行う地域包括支援センターと、介護予防センター職員を通して、高齢者宅への注意喚起を実施した。



③女性の防犯ハンドブックの作成

女性の安全・安心な暮らしのために役立つ要点をケースごとに紹介したハンドブックを作成した。



④防犯ぬりえの作成

幼児期における防犯教育の充実を図ることを目的として、防犯ぬり絵を作成。
札幌市立幼稚園9園を対象に配布した。



(4) 研修・講座

①犯罪被害者等支援研修の実施

札幌市職員を対象に、犯罪被害者等の現状を理解し、窓口対応などでの二次的被害を与えないようにすること及び安全で安心なまちづくりへの取組を進めるために実施。

日時：平成31年1月15日

内容：

- (1)札幌市の犯罪情勢について
 - ・犯罪情勢の概要
 - ・サイバー犯罪による被害
- (2)「犯罪被害者として、息子の思いを生きる」講師 真島 勝彦氏（北海道交通事故被害者の会 副代表）
- (3)「犯罪被害者が抱える様々な問題」講師 善養寺 圭子氏（北海道家庭生活総合カウンセリングセンター理事長）



②若年層向けデートDV防止講座の実施

平成 30 年度 市内 7 中学・20 高校・1 大学
全 30 回 受講者約 5,914 人



○基本方針 2：みんなの暮らしを守るため、お互いに協力し支え合うまちをつくる

(1) 事業者の防犯活動促進（地域安全サポーターズ）

第 2 次基本計画における達成目標：登録事業者数 700 事業者（平成 31 年度目標値）

実 績：平成 30 年度=1,819 事業者 (H31. 3. 1 現在)

平成 29 年度=1,794 事業者

平成 28 年度=1,569 事業者

主な内容

札幌市における、地域防犯・地域安全活動に参加する事業者の総称。

活動を通じて、事業者と生活者のつながりを深め、「安全安心」で結ばれる優しいまちづくりをめざす。

【取組の例】

- ・社用車等によるパトロールの実施
- ・店舗や事務所等を駆け込み避難場所に設定



(2) 犯罪のない安全で安心なまちづくり等協議会の開催

日 時：平成 31 年 3 月下旬予定

概 要：札幌市内の犯罪情勢（北海道警察）
札幌市の取組について
地域における防犯活動団体の活動
発表

※昨年度の様子



(3) 札幌市安全で安心なまちづくり功労者表彰の実施

資料 1 - 2 のとおり

(4) 性暴力被害者支援センター北海道 SACRACH(さくらこ) への支援

資料 1 - 3 のとおり

○基本方針3：犯罪が起きにくいまちをつくるため、環境の安全性を高める

(1) 札幌市子ども110番の家支援事業

第2次基本計画における達成目標：登録件数 20,000 軒（平成 31 年度目標値）


実績：平成 30 年度登録件数 9,734 軒

平成 29 年度登録件数 8,023 軒

平成 28 年度登録件数 6,958 軒

主な内容	
<p>登録者へのステッカー、手引きの配布 子ども達が駆け込むことができる避難所としての目印となるステッカーや万一の際にとるべき行動についてまとめた手引きを加入世帯に配布。</p> <p>登録者に対する見舞金制度の加入 子どもが避難した際に物的・人的損害が発生した場合、見舞金を支払う制度を導入。</p> <p>登録者マップ作成: 小学校区・まちセン単位で作成し、実施団体毎に配布。</p> <p>講習会・防犯訓練等の開催 110番の家をテーマとした子どもの防犯力の向上等に関する講習会、スタンプラリー等のゲーム性を取り入れた防犯訓練を実施。</p>	  <p>↑子ども110番の家ステッカー</p>  <p>↑講習会の様子</p>

(2) ススキノ歓楽街対策

① クリーン薄野活性化連絡協議会防犯プロジェクト	
<p>日時：平成 30 年 4 月 27 日 10:00～11:00</p> <p>会場：札幌市役所 6階1号会議室</p> <p>概要：平成 29 年度の活動報告及び平成 30 年度の活動予定について報告・情報提供を行い、意見交換を実施</p>	

プランター設置事業

設置期間：6月15日～8月31日

設置箇所：駅前通（南4～南8条）

設置基数：56基

概要：・地元の日常管理により、地域愛の醸成とともに、環境美化を図る。
・差込みプレートにより『客引き』『路上駐車』『放置自転車』根絶を啓発。



② 防犯啓発パレード

日時：平成30年8月8日 18:00～

平成30年12月14日 18:00～

場所：薄野交番及び薄野地区内

概要：北海道警察本部、北海道、地元団体等が、交番勤務員への激励、薄野交番所長の管内概況説明、歓楽街の防犯啓発パレードを実施



(3) 安全で安心な公共空間整備促進事業（防犯カメラ設置補助事業）について
資料1-4のとおり

○成果指標：※平成30年度分については現在調査中

平成29年度インターネット意識調査において、「犯罪防止に関する意識について」のテーマで実施（回答者数480名、男女各240名、年代別30台以下・40代・50代・60代以上で各60名ずつ）

① 犯罪に遭わないよう常に防犯意識をもって暮らしている市民の割合

・64.5%（平成26年度）→ 75%（平成31年度目標値）

平成29年度：68.5%

② 地域で行われている防犯活動に参加している市民の割合

・13.3%（平成26年度）→ 25%（平成31年度目標値）

平成29年度：19.2%